

## 巻頭言

### —基礎研設立5年目に寄せて—

前部会長の推薦とそれに伴う部会員の皆様による承認により、2017年度より外国語教育メディア学会中部支部外国語教育研究部会（基礎研）の部会長を務めさせていただいております名古屋大学大学院の西村嘉人と申します。まずは皆様にご挨拶申し上げます。これからも当部会をよろしく願ひいたします。

さて、基礎研は2013年度の設立から今年度で5年目を迎えました。基礎研の設立趣旨である、「みっちりとした基礎固めをモットー」にして、「研究に関わる当たり前」や「研究をするために知らなければならないこと」を「徹底的に学ぶことに価値をおく」とは初代部会長である福田純也先生のお言葉です。設立5年目を迎えた現在でも、週例会と称して、外国語教育研究に関わる基礎的な文献の輪読や統計分析に関わる演習を行い、参加者全員で切磋琢磨して基礎を涵養していくという方針で日々研究会を運営しています。基礎研は、基礎固めに重きを置くことから、参加者の大半が大学院生などの若手が中心となっています。しかしながら、基礎研は、「若手の、若手による、若手のための研究会」では決してありません。これは2代目部会長である田村祐先生のお言葉です。研究歴や年齢に関わらず、外国語教育研究の基礎固めをしたい全ての方に基礎研は門戸を開いています。

また、昨年度から、基礎研に参加している博士前期課程の院生を中心にした研究プロジェクトを立ち上げる活動を始めました。このプロジェクトでは、研究課題の設定から、データ収集、データ分析、データ解釈、そして最終的に結論を導くという一連の研究活動を実際に行い、それを国内外の学会で発表し、最終的に論文として刊行することを目的としています。このように、日々の週例会で培った基礎を糧に、自分の研究を外にアウトプットしていく手助けをするということも基礎研では行っていきたいと思っています。

さらに、基礎研の活動は週例会だけに限っているわけではありません。不定期ではありますが、外部の先生をお招きした講演会もこれまでに3度開催してきました。これからもこのような講演会開く機会があればと思います。そして、当研究会は、毎年度末に「年次例会」という一大イベントを開催してきました。年次例会では、通常の学会と同様に、自由研究発表や、ワークショップ、外部講師の招待講演という内容で開催しており、2017年度で5回目の開催となります。年次例会でも多くの方のご参加をお待ちしております。

最後になりますが、設立5年目を迎えた基礎研はこれまでと同様に今後も設立趣旨を忘れることなく邁進してまいりますので、お引き立てのほど、よろしくお願いいたします。

西村 嘉人

名古屋大学大学院国際開発研究科博士課程後期課程  
外国語教育メディア学会中部支部外国語教育基礎研究部会部会長